

令和3年度 当初予算

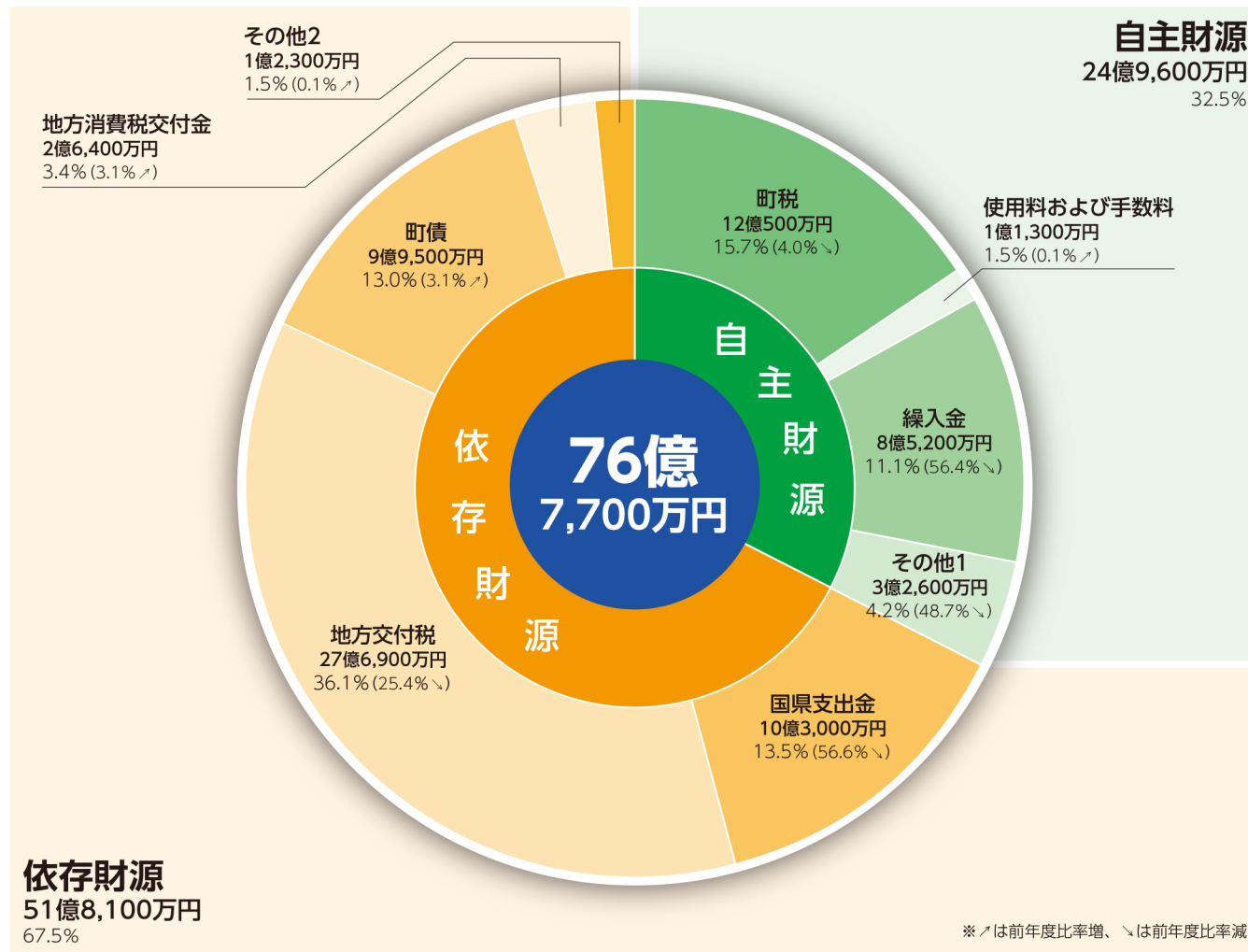
賑やかな過疎の
実現を目指して

一般会計予算

76億7千7百万円

前年度比32.6%減 ※100万円未満四捨五入

歳入 歳入は、町税や使用料、寄付金などの自主財源と地方交付税や国・県支出金などの依存財源で構成されています。



用語解説 (歳入)

- 自主財源**
- 町税** 町民税や固定資産税など、町民の皆さまが町に納めるお金
 - 使用料** 町営住宅の家賃や、住民票交付手数料など
 - おおよび手数料** 主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
 - 繰入金** 主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
 - その他1** 保育料などの負担金や寄附金など

- 依存財源**
- 国県支出金** 各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
 - 地方交付税** 全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスを受けられるよう、所得税などの国税の一定割合を財源として国が交付するお金
 - 町債** 道路や施設整備の財源に充てられる借入金
 - 地方消費税交付金** 地方消費税の一部を財源として、県が人口などにより按分し、町に交付するお金
 - その他2** 道路特定財源である自動車税環境性能割交付金や、ゴルフ場利用税交付金など

令和3年度予算の概要

令和3年度各種会計予算が、令和3年第1回町議会定例会で可決、成立しました。

一般会計当初予算は、前年度当初比で、32.6%減(37億円減)の76億7,700万円で、そのうち震災関連経費は、予算全体の8.4%に当たる6億4,600万円となりました。

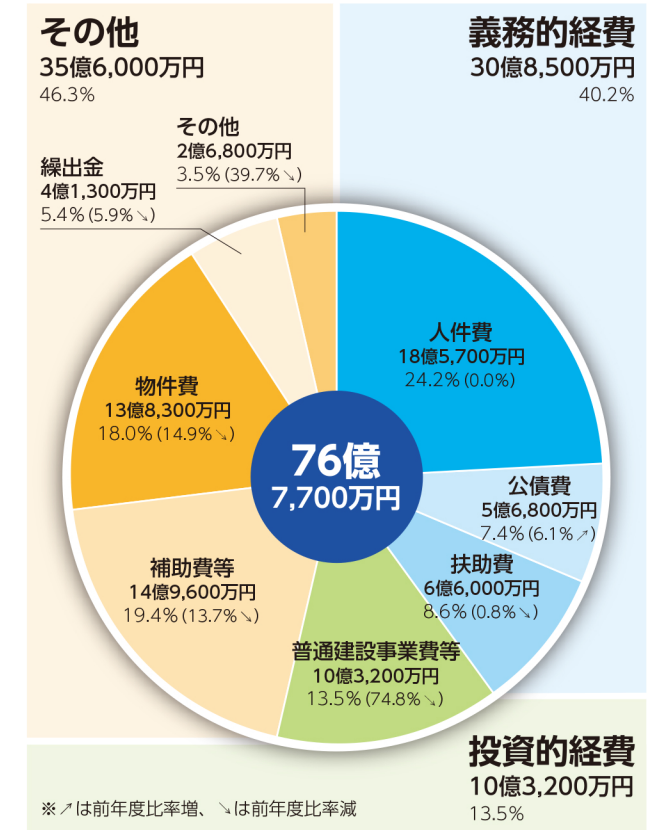
本年度は「賑やかな過疎の実現」を目標に、創造的復興の完遂を見据え、「第6次山元町総合計画」に掲げる将来像「キラリやまもと！みんなでつくる笑顔あふれるまち」の具現化に向け、「5つの基本方針」に基づく各事業を最優先事項と位置付け、これらの取り組みを着実に推進していきます。

令和3年度当初予算 各種会計予算規模

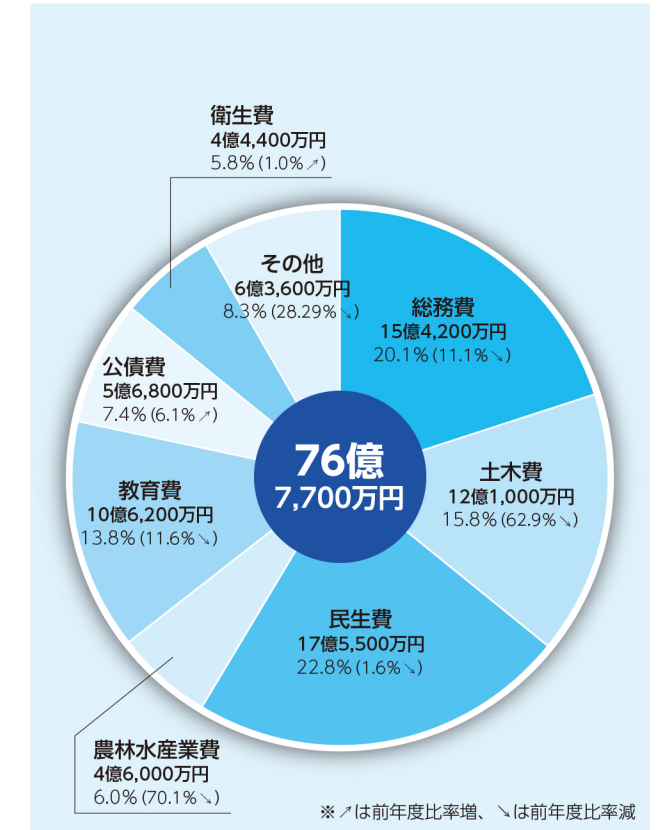
会計名	予算額	前年度比 (%)
一般会計	76億7,700万円	△ 32.6
うち通常予算	70億3,100万円	△ 0.7
うち復興・創生関連予算	6億4,600万円	△ 85.0
国民健康保険事業特別会計	18億5,800万円	4.8
後期高齢者医療特別会計	1億7,700万円	△ 0.4
介護保険事業特別会計	14億8,400万円	△ 2.5
亘理地域介護認定審査会特別会計	700万円	△ 0.9
水道事業会計	5億9,700万円	2.1
下水道事業会計	11億1,200万円	△ 1.9

歳出 歳出には、「目的別」と「性質別」という分類があり、「目的別経費」は、総務費(庁舎や財産の維持管理、税金の徴収などの経費)や土木費(道路や河川、公園などを整備するための経費)などの目的別に分類したものです。「性質別経費」は、人件費(町議会議員や職員の給与など)や公債費(町が発行した借金の元金や利子に係る経費)など経費の性質に応じて分類したものです。

性質別



目的別



用語解説 (歳出性質別)

- 人件費** 町議会議員や職員などに対して支払われる給料や手当など
- 公債費** 町が発行した町債について毎年支払うことになる元金と利子
- 扶助費** 医療費助成費や見舞金など生活支援などの福祉にかかる経費
- 普通建設事業費等** ため池などの浚渫に係る経費や、道路などの災害復旧に要する経費
- 補助費等** 亘理地区行政事務組合などへの負担金や各種団体への補助金
- 物件費** 町が仕事を委託する場合の委託料や物品購入費など
- 繰入金** 一般会計から特別会計に支出されるお金
- その他** 維持補修費や貸付金、積立金など

用語解説 (歳出目的別)

- 総務費** 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費
- 土木費** 道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
- 民生費** 子育て支援や障害・高齢者に対する福祉などの経費
- 農林水産業費** 農林水産業の振興を図るための支援や、生産基盤整備などの経費
- 教育費** 学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費
- 公債費** 町債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
- 衛生費** 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
- その他** 議会費、労働費、商工費、消防費、災害復旧費など

令和3年度の主な事業

～キラリやまもと！みんなでつくる笑顔あふれるまち～

1 健やかな暮らしをともに支えるまちづくりに取り組みます

■小規模保育事業所設置推進事業 1,750万円

多様な子育てニーズに対応し、きめ細やかなサービスを実現させるため、小規模保育事業所の設置を推進し、0歳児～2歳児の保育需要に対応できる体制強化を図ります。



■障害者緊急短期入所支援事業 270万円

障がいのある方を介護する方が急病により介護できなくなった場合や、障がいのある方の状態変化などの緊急時に、障がいのある方が一時的に施設に入所できる体制確保を図り、安心して地域で暮らせるよう支援します。

■季節性インフルエンザ予防接種助成事業 66万円

高校受験の時期と重なり流行するインフルエンザの予防接種を希望する中学3年生に助成を行い、感染・重症化予防を図ります。また、予防接種を希望する妊婦に助成を行い、感染・重症化予防を図り、安心して出産を迎えることができるよう支援します。

2 地域の資源を生かした産業の振興と活力あふれるまちづくりに取り組みます

■移住・定住支援事業 8,629万円

町内において新たに住宅を取得する方(新婚・子育て世帯、新規転入者)、新たに民間賃貸住宅に入居する方(新婚・子育て世帯、町内で就業する新規転入者)、住宅の増改築・リフォームを行う方(新婚・子育て世帯)、また、町内での住宅取得を促し、定住させた住宅関連業者に対して補助金を交付し、特に新婚・子育て中の若者世帯を対象とした定住促進による地域の活性化を図ります。

※県内最高水準の移住・定住支援補助金の効果もあり、平成28年度から令和2年度まで、5年連続で転入者が転出者を上回る人口の社会増となっています。



(その他の主要事業)

●農水産物直売所貸出用自転車格納庫建設事業	500万円
●振興作物産地化奨励事業	732万円
●水産物供給基盤機能保全事業	4,000万円
●花畑プロジェクト事業(ひまわり祭り)	165万円
●交流拠点ネットワーク推進事業	130万円

3 のびのびと学び、夢と志を育むまちづくりに取り組みます

■スポーツ・レクリエーション複合施設整備調査・基本計画策定事業 1,500万円

スポーツ・レクリエーション複合施設などを整備することで、町民が心身共にリフレッシュでき、健康維持・増進につながるとともに、交流人口確保に資する拠点として、農水産物直売所や震災遺構などとの連携を図ることで、地域の賑わいと活力の創出を目指します。

■ICT支援員配置事業 4,620万円

昨年度に整備した小・中学校のICT機器(タブレット、電子黒板など)の活用促進、有効活用を図るため、各学校にICT支援員を配置します。

(その他の主要事業)

●小・中学校校務支援システム構築事業	603万円
●コミュニティ・スクール設置運営事業	37万円
●子どもミュージカル活動支援事業	50万円
●学校教育充実事業(みのりプロジェクト)	57万円

4 快適な生活を支える、コンパクトで安全・安心なまちづくりに取り組みます

■鷲足川排水路旧用水掛樋撤去事業 2,400万円

基幹排水路である山寺川・鷲足川排水路合流部にある旧巨理用水路掛樋の撤去工事を行い、排水不良の解消を図ります。

■防災重点農業用ため池浚渫事業(田中溜池、下宮前溜池) 5,700万円

大雨時に、排水の一時貯留機能を有する農業用ため池の浚渫を行い、貯水能力の向上を図り洪水被害の軽減に取り組みます。

(その他の主要事業)

●地域防災計画改訂事業	1,189万円	●河川維持管理事業	1,075万円
●幹線道路等整備事業(避難路・主要町道整備)	4億9,392万円		

5 質の高い持続可能なまちづくりに取り組みます

■町民相談事業(弁護士相談など) 110万円

町民の皆さんの暮らしにおけるさまざまな問題や悩み事の解決を支援するため、町民相談事業に取り組みます。

特に、法テラス山元が今年3月をもって閉所したことから、住民サービスの向上や被災された方々の心の復興を図るため、本年度においても町民相談事業のひとつとして、継続して法律相談を行います。